

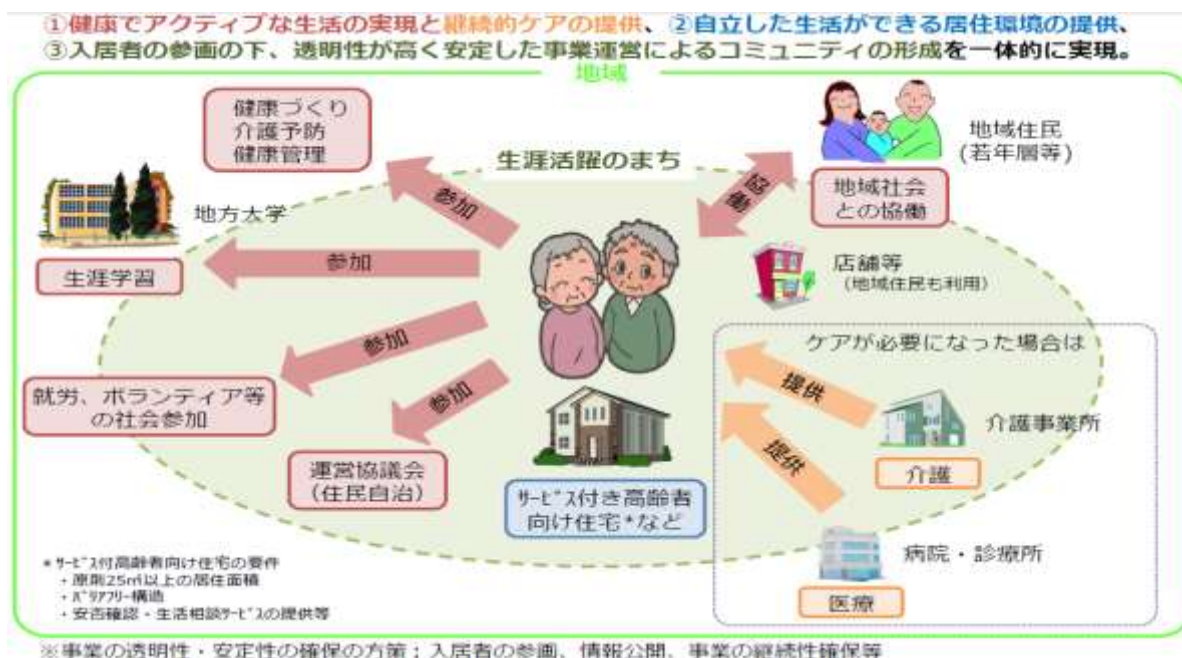
匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業について

1 国の生涯活躍のまち構想

(1) 基本コンセプト

- ① 東京圏をはじめ地域の中高齢者の希望に応じた地方や「まちなか」などへの移住の支援
- ② 「健康でアクティブな生活」の実現
・・・健康づくりや就業、社会的活動、生涯学習などに主体的に参加する。
- ③ 地域社会（多世代）との協働
- ④ 「継続的な医療・介護」の確保 等

(2) 生涯活躍のまちのイメージ



出典：「生涯活躍のまち」構想に関する手引き（第3版）

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部

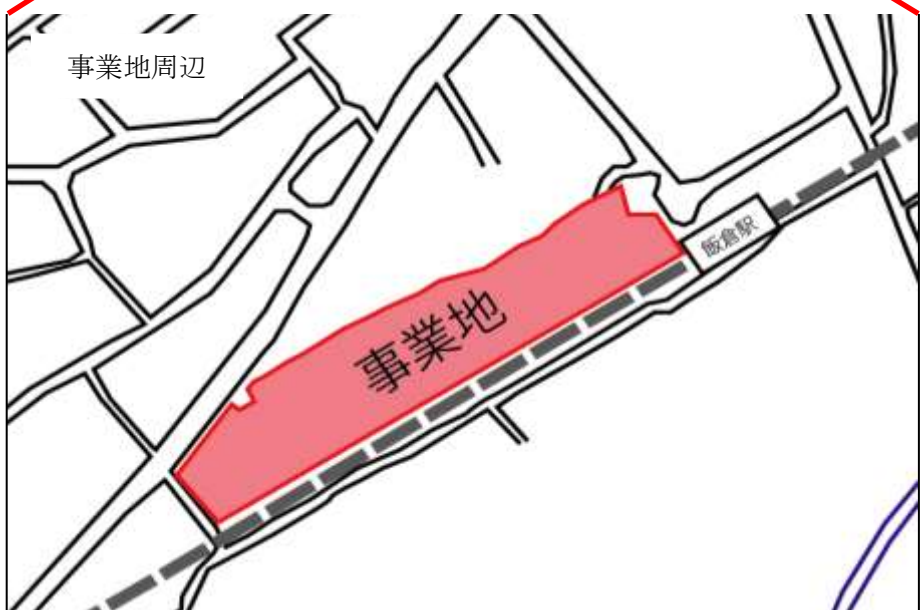
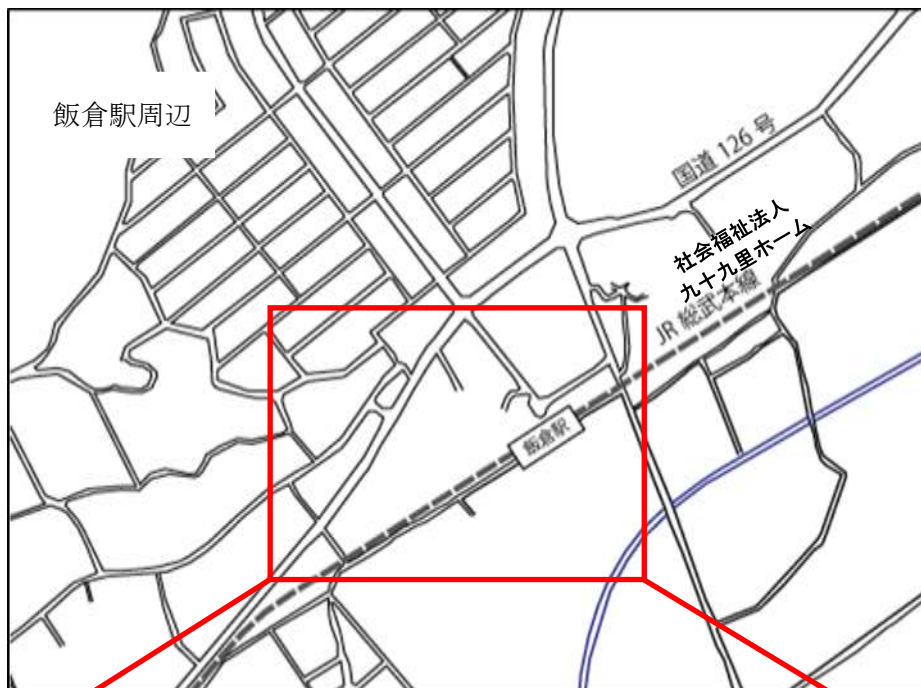
2 匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業

(1) 目的

東京圏をはじめとする市外の中高齢者が、匝瑳市に移り住み、多世代の地域住民と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができる生涯活躍のまちとして、「誰もが健康で安心して暮らすことのできるまちづくり」を目的とする。

(2) 事業地

JR 総武本線「飯倉駅」隣接地（旧ショッピングセンター跡地）
敷地面積 約 1.8 ha



(3) 地域再生推進法人（市と協力して地域再生の推進に取り組む組織）
社会福祉法人九十九里ホーム（平成29年7月指定）

(4) 飯倉駅前地区まちづくり協議会

① 概要

地域の合意形成と、匝瑳市版生涯活躍のまち事業計画（以下「事業計画」という。）の協議等を行うために、社会福祉法人九十九里ホームが設置した任意団体

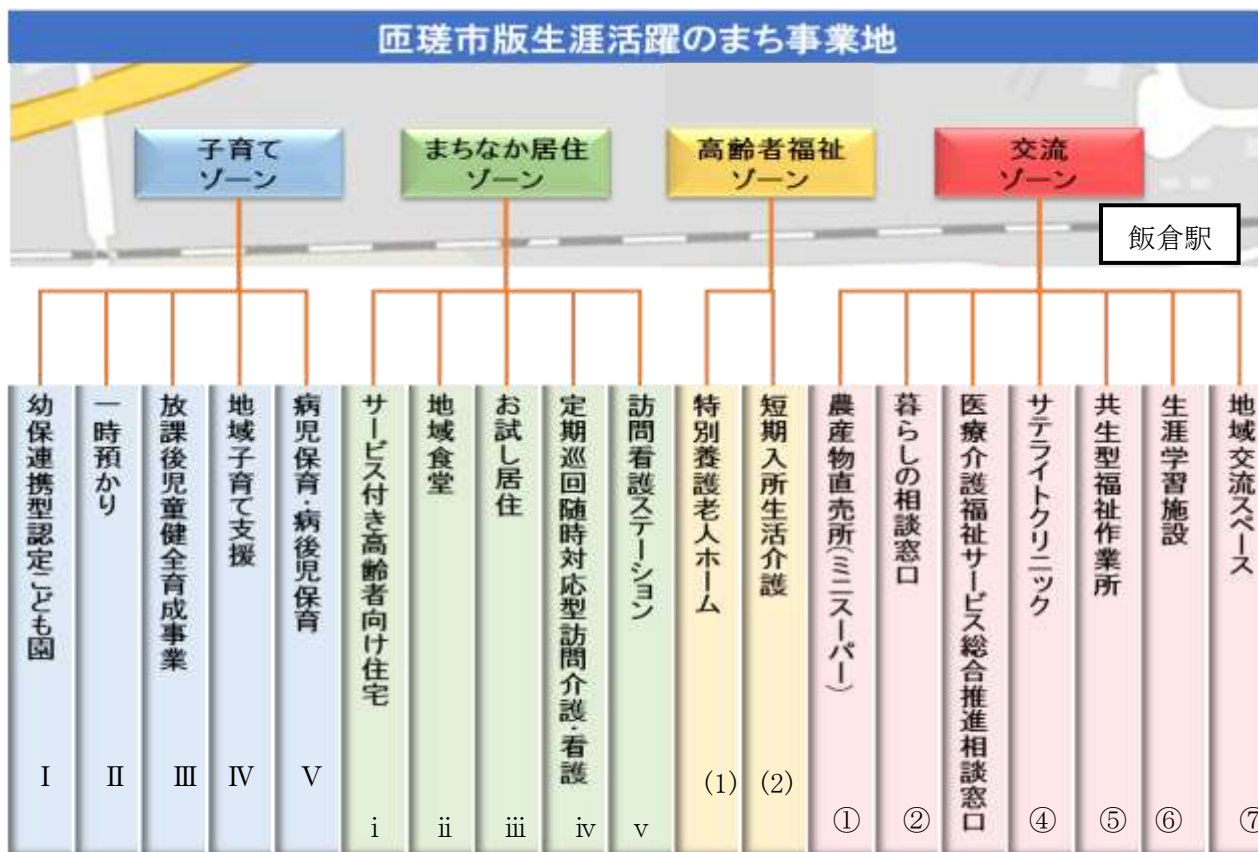
② 構成

社会福祉法人九十九里ホーム、金融機関、地域住民、学識経験者等の委員13人で構成

(5) 事業計画の概要

① 計画期間 平成29年度～令和3年度(5年間)

② 事業概要 4つのゾーンと施設機能概要



③

③ 施設規模、開設予定年度等

- ア 幼保連携型認定こども園 定員120人(平成30年度)
- イ サービス付き高齢者向け住宅 50戸程度 (令和3年度)
- ウ 広域型特別養護老人ホーム 定員100人(平成31年度)
- エ 地域交流拠点施設 (令和3年度)

内容	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
子育てゾーン	設計等	建築・工事	運営				
まちなか居住ゾーン	計画案作成	計画作成	設計等	建築・工事	運営		
高齢者福祉ゾーン	設計等	建築・工事	運営				
交流ゾーン	計画案作成	計画作成	設計等	建築・工事	運営		

※ 施設の整備状況について

サービス付き高齢者向け住宅及び地域交流拠点施設は、計画当初は、令和2年度に整備を完了し、運営を開始する計画であった。

しかし、実施主体である社会福祉法人九十九里ホームが整備を進める中で、建築工事の入札不調や、新型コロナウイルス感染症の影響で対面式の相談等が制限されたことに伴う開発協議等の長期化等の状況が生じたことにより、令和2年度内での建物完成は困難であることが判明した。

こうした状況については、その都度、県を通じて国に報告・相談を重ねてきたところであり、その結果、整備完了と運営開始が令和3年度に変更となった。

(6) 事業費等 (現段階の概算)

ア 事業費総額	約48億円
イ 国県補助金総額	約8.7億円
ウ 市負担総額	約1.3億円(実質市負担額 約1億円)
エ 施設整備主体負担総額	約38億円
(社会福祉法人九十九里ホーム)	

3 令和2年度地方創生推進交付金事業(実績額)

合計15,237,945円

- ① まちづくり協議会・専門部会運営補助
まちづくり協議会委員報酬等運営費・進行事務等外部委託費
403,151円
まちづくり協議会3回開催・専門部会(同協議会の下部組織)2回開催
- ② 有識者等意見交換会等費用補助
有識者招聘、意見交換会等事務費・進行事務等外部委託費
286,752円
- ア 開催日 令和2年12月5日(土)
イ 場所 社会福祉法人九十九里ホーム
ウ 講師 堀田 聡子氏(慶応大学大学院教授)
エ 演題 社会的処方と新しい健康の概念
つながり、生きがい、そしてコンパッション
オ 参加者 27人
- ③ 地域再生推進法人による生涯活躍のまちのPR・プロモーション活動補助
ホームページ作成等委託・PR・プロモーション活動費委託費
2,954,100円
- ア ホームページ作成
ホームページ作成により、匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業の周知や移住希望者への情報提供の拡充が図られた。

イ プロモーション動画制作

プロモーション動画制作し、ホームページ上で公開した。匠瑛市版生涯活躍のまち形成事業の周知や匠瑛市の魅力発信が図られた。

ウ 生涯活躍のまち匠瑛パンフレット制作の作成と配布

事業パンフレットの作成と配布により、匠瑛市版生涯活躍のまち形成事業の周知が図られた。

④ 住民説明会費用補助

住民説明会費用・進行事務等外部委託費 151,032円

生涯活躍のまちを地域住民等に周知するため、2回の住民説明会を開催した。

ア 第1回

(ア) 日 時 令和2年8月8日(土)
13時30分～14時25分

(イ) 場 所 社会福祉法人九十九里ホーム

(ウ) 人 数 12人

イ 第2回

(ア) 日 時 令和2年8月8日(土)
15時30分～16時15分

(イ) 場 所 社会福祉法人九十九里ホーム

(ウ) 人 数 3人

⑤ 地域再生推進法人によるコーディネーターを確保するための人材確保事業等補助

人件費・研修費 4,559,910円

移住者の活躍及び健康維持を支援するコーディネーターを雇用した。

⑥ 移住者等に対する支援プログラム・生活支援サービスの実施補助

支援プログラム・生活支援サービスの実施に関する講師料・委託料等 0円

サービス付き高齢者向け住宅の運営開始が令和3年に変更となったことに伴い、本年度は執行せず。

⑦ 地域交流拠点施設(S構造3階建て)のうち、「暮らしの窓口(仮称)」及び「地域交流・生涯学習施設」に係る建築工事費補助

地域交流拠点施設の建設工事費 6,883,000円

令和2年度分の建設工事費。

⑧ 地域交流拠点施設(S構造3階建て)のうち、「暮らしの窓口(仮称)」及び「地域交流・生涯学習施設」に係る備品費用補助

備品費 0円

地域交流拠点施設の運営開始が令和3年に変更となったことに伴い、本

年度は執行せず。

4 現況等

(1) 幼保連携型認定こども園(平成30年4月開設)



(2) 広域型特別養護老人ホーム(平成31年4月開設)

